

公表

事業所における自己評価総括表 (放課後等デイサービス)

○事業所名	多機能型療育サポート かぼの		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 25日		～ 2025年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 25日		～ 2025年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	検査などを通じて根拠のある計画づくりと活動プログラムの立案ができています。	正規職員はフォーマルな検査が実施できる。検査結果をもとに、それぞれの職員の知識や書籍などの参考書を用いて活動内容を検討している。	・正規職員のスキルアップ、および専門性の深化のために外部研修への積極的参加 ・法人内での講義等の活動によるコーチングスキルの向上
2	情報共有の時間に重きを置いているため、支援統一及び意識統一がなされている。	担当職員として利用者をサポートするのではなく、組織的なサポートがなされているため支援の標準化、帰属意識向上に繋がっている。	・職員の個別化の視点や支援の根拠の理解など支援力強化のための勉強会を実施する。 ・全職員が特性理解に努め、共通言語でスピーディーなミーティングを実施する。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者から相談があった際には、迅速な対応はしているが、相談がしやすい体制やプログラムのような仕組みが構築できていない。	ニーズの把握が十分ではなく、どのような仕組みが相談しやすいか、もしくは利用しやすいかがわかりづらい。	ご家族に向け、相談ごとの有無や、どのような窓口があれば相談しやすいか等のアンケート調査を行い、今後の改善に活かす。
2			
3			